

受験勉強の王道

片桐英数塾通信

覚えてみて、やってみて、間違えてみて、反省してみて…

冷たい風が春の匂いを少しづつ運んでいきます。もう春がやって来ようとしてるんですね。もう、高校入試の時期なんですね。

中3生は、とても優しい穏やかな人が多かったと思います。だから、とても暖かいアットホームな雰囲気には満ち溢れていました。

ただ、受験という激しく厳しいものに立ち向かうには、穏やかで優しいだけではいけないだろうし、そのことをどうやって気付かせようか、という悩みが常に頭にありました。だから、時に厳しいことも言いました。今なら、みんながその言葉の意味を分かってくれているような気がしています。

今、初めての受験に向かい、これまでに経験した事の無い、不安や緊張と向き合っていると思います。それはとてもしんどくて辛いことです。しかし、その経験が、何よりも自分を大きく成長させてくれます。これまでよく努力してきたなあ、というように、満足感や充実感に満たされていく人もいます。一方で、もっと頑張りたい、反省を感じている人もいます。



こんな思いの一つ一つが、受験での一番大切なものなのかもしれません。何かを心底感じられるということは、それだけ成長したということだと思います。

とに、今のみんなの姿を見ると、もうすっかり受験生のたくましく勇ましい表情になりました。以前、私が抱いていた心配も、今では無用となったようです。

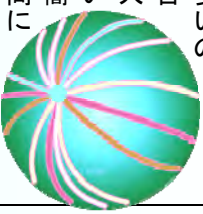
みんなは気付いていないかも知れませんが、この夏から比べても格段に成長しています。だから、きっと大丈夫です。自分のこれまでの努力を信じて受験に臨んで下さい。

それが、ちよつと早いのですが、卒業おめでとう。今の思いを忘れることなく、今後ともみんなが頑張っていくことを、とてもとても期待しています。応援しています。

受験勉強の王道

高2生も、「ああ、良い感じだ」と（こちらの勝手な想像ですが）感じる人が増えてきたと思います。国語の対策に河合サテライト講座を利用する人がいたり、センター試験の解説講座を見る人がかなり多いようですが、みんな一生懸命

に視聴していました。遠慮して坂本教室を利用しない人もいます。塾で出来ることは意外と多いのです。こちらが遠慮して案内しなかった部分もあり、それについては反省中ですが、塾で出来ることは、これから高3になろうとしている高2生から出る質問の最も多いもの一つとして「大学に合格するにはどうしたら良いですか？」というのがあります。大学受験と言っても様々なのですが、一番多いのが国立を指しているのだらうと思えます。簡単にその質問に対して応えようと、国立の場合、センター試験における得点として、大体7割くらいは必要になります。例えば英語でそのラインを突破しようとするならば、文法や語法から始まり、長文読解までをそつなくこなせられるようになっておくことが必要だろ



うと思います。高2生は全員がセンター試験を解いたのだらうから分かると思うのですが、7割と言えど、あれだけの量の問題を80分で解くとなるとなかなか大変だということも分かっています。とに、思っています。どう考えようかと悩んでいます。どう考えようかと悩んでいます。どう考えようかと悩んでいます。

追われたり、「別に今日はいいか」という弱さで流されたり、そんなこんなで後へ後へとずれていくことはよくあるように思います。それだけ、勉強できる時間が徐々に少なくなっているという事です。

センター試験、二次試験、私大入試といういろいろありますが、共通して求められているものは何かというと、「考える力」だと思います。「考える力」とは、大元の部分は論理的思考等が大切ですが、大学受験で求められる「考える力」とは、数多く演習して、数多くの考え方を経験することでしか得られない様々な力だと思えます。学んだものを自分の体の一部にして、自在にそれらを用いて、自分で考えるという力が求められているのだと思えます。そこまでするには、膨大な量の演習をやる日も来る日もコツコツと頑張る、覚えてみて、やってみて、間違えてみて、反省してみて、そんなことを繰り返してやってみて、やってみて、間違えてみて、反省してみて…

毎年ですが、夏からいから「時間が足りん」という声が多くなります。夏ぐらいになって現実的に気が付く人が多いということなのでしょう。時間が足りない、しかし、やらなきゃならないことだらけ、やるべきことを絞り込もうとしたいきまます。なるべくすべき事の範囲を狭く狭くしていこうとします。だから、時間に追われた人の秋頃からの勉強は、過去問対策、傾向対策に特化したものとなるでしょう。ただ、入試で求められるのは、「自分で考える力」であって、傾向を押しやることだけを主眼とした対策だけでは、ちよつと弱いように思います。

実際の、毎年、センター試験の結果を聞いているのですが、ちよつと傾向が変わっただけでも得点が伸びなくなることが多いように思えます。ちよつとした揺さぶりにも弱さが出てしまう。これは、覚えるべきものを覚え切れていないということもあるのだらうし、また、それらを体の一部とし自在に使えるようになるまでの徹底した演習ができていないのだらう、と分析しております。

大学受験とは、「大学に入るための試験」というだけではなく、これまでに学んだことを踏まえた上での「自分で考える力」を試す試験です。「考える力」を鍛えるには、気が遠くなるかも知れませんが、演習量と根気が不可欠だと思えます。そして、それが、受験勉強の王道だと思えます。

時間を気にして下さい。王道の勉強には時間がかかります。そして、労力も根気も必要です。しかし、そこから生まれる実は、受験だけではなく、将来に及ぶまで、みんなに大きな力を与えてくれると思えます。真の力を磨き大きく成長して下さい。それが最高の受験対策です。

卒業おめでとうございます。すべての受験を終えた受験生の皆さんは、合格高校・大学について坂本教室まで必ずお知らせください。また、体談へのご協力もお願いします。

河合サテライトネットワーク校
全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL 24-1337
FAX 82-6185
天神教室
TEL 23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com



坂本教室からのお知らせ

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願い致します。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに、ご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

坂本教室の3月の休日は、**6日(日) 13日(日) 20日(日) 27日(日)**です。
メールでの連絡はこちらまで！
info@katagirijuku.com
携帯アドレス！
katagirijuku@docomo.ne.jp